



「水害犠牲者慰霊祭」7月5日

湊川（当時湊川実業高等女学校）が昭和13年の阪神大水害によって犠牲となった生徒・教員の慰霊祭が学内で執り行われました。当時の新聞にも約700人の犠牲者のうち同学校教員2名・生徒8名の悲報が載っています。その翌年慰霊碑（頌徳碑）は犠牲者追悼のために建てられましたが、湊川のキャンパスが三田へ移転したため、現在の神戸大学の寮内に永くありました。この牌の存在は学園内部でも知る

人が少なくなりましたが、学園創立90周年を機に「悲劇を風化させないように」と現在の三田キャンパスに移設されました。永きにわたってこの牌をお世話下さった神大の寮務員岩坂様に感謝するとともに、過去の災害が二度とおこらないように毎年この碑に手を合わせています。移設場所も子どもたちのプールを見下ろす場所にあるのも何かの縁かもしれません。犠牲になられた方々の魂が見守ってくれているような気がしました。



湊川短期大学「高山 清教授 表彰」

7月1日の三田市広報誌「伸びゆく三田」に市の功労者表彰が掲載され、湊川短期大学名誉教授・高山 清（たかやまきよし）氏が文化部門で表彰されました。

高山氏は、昭和61年より平成26年3月まで同短期大学で声楽を教えられ、26年4月より名誉教授に就かれました。受賞功績は、「永年にわたる男声合唱団の育成、指導を通じて、幅広い層へ音楽の魅力を広め、本市の音楽文化の発展に貢献されました。」と記載されています。ちなみに、市外在住の受賞者はただ一人です。これからもご健勝で益々のご活躍を願い、この度の受賞を心よりお祝い申し上げます。おめでとうございました。



「同窓会代議員会」6月26日

6月26日同窓会代議員会が開催されました。湊川相野学園同窓会の総会は2年に一度開催、総会が開催されない年は代議員会が開かれます。審議事項は前年度事業報告・会計報告・今年度事業計画・会計予算案などですが、ご出席された役員・関係各位により確認・検討されました。少人数でもあり、昼食をはさみながら楽しい一時を過ごしました。



松聖高校「第62回松聖祭」 文化の部 6月10日、11日 体育の部 6月14日

松聖祭・文化の部が記念体育館において、吹奏楽・コーラス・演劇・ダンスに続いて前年度コンクールで優秀な成績をおさめた合唱曲の発表があり、続いて「夢」をテーマとした弁論大会がありました。4名の弁士がそれぞれに熱き魂を言葉に込めて語りましたが、いずれも多感な年齢の生徒たちがしっかり自分の周りを見つめ、支えてくれる人々への感謝の気持ちを伝えていました。

また、14日には、晴天の下体育の部が総合グラウンドで開催されました。合同体操で体をほぐしたあと、リレー・大縄跳び・保護者参加の玉入れ、午後からは騎馬戦、綱引き等で若さを思いっきり発散させ、青春の思い出の1ページを過ごしました。



西舞子幼稚園「プール開き」



6月24日短大附属西舞子幼稚園（大前成美園長）でプール開きがありました。

園児全員で準備体操の後、各クラス別に分かれてシャワーを浴び、足を洗って順番にプールに入りました。少し肌寒い感じがしましたが、プールの水は、ちゃんと温度調節がされていました。子どもたちがいつもと違う環境の中で、担任の先生と一緒に水の中で過ごした楽しい時間はきっといい思い出となるでしょう。それにしても子どもたちは水が大好きなんですね。